

各 位

会 社 名 藤倉コンポジット株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 森田 健司  
 (コード番号5121 東証第1部)  
 問合せ先 常務取締役管理本部長 植松 克夫  
 (TEL 03-3527-8111)

2021年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異  
 及び2021年3月期通期業績予想の修正  
 並びに剰余金の配当(中間配当)及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

2020年8月7日に公表した2021年3月期第2四半期連結累計期間の連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、2021年3月期通期業績予想の修正並びに2020年9月30日を基準日とする剰余金の配当(中間配当)及び期末配当予想の修正につきまして、下記の通り決定いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2021年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値と実績値との差異  
 (2020年4月1日~2020年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	13,000	△150	△150	△200	△8円55銭
今回実績値(B)	13,409	143	284	212	9円09銭
増減額(B-A)	409	293	434	412	—
増減率(%)	3.1	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2020年3月期第2四半期)	16,204	800	724	413	17円67銭

## 2. 2021年3月期通期連結業績予想の修正について

(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	27,700	△100	△150	△200	△8円55銭
今回発表予想 (B)	28,500	300	450	250	10円69銭
増減額 (B - A)	800	400	600	450	19円23銭
増減率 (%)	2.9%	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	31,999	891	833	390	16円71銭

## 3. 差異及び修正の理由

### (1) 2021年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値と実績値との差異

当第2四半期連結累計期間の実績につきましては、売上高は、ほぼ前回予想通りとなりましたが、全体としては経費削減効果や雇用調整助成金もあり、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益のいずれも前回予想を上回りました。

セグメント別の理由としては、産業用資材セグメントにおいては、米中の自動車市場が急激に回復したことに加え、半導体・液晶市場の設備投資が好調を維持し併せて医療市場も堅調に推移したことにより、利益面においては予想値を上回る結果となりました。

スポーツ用品セグメントにおいては、ゴルフ用カーボンシャフトが北米市場でOEM製品の販売低調が影響し減収ではありましたが、日本及び北米市場において自社ブランド商品の販売が好調に推移したため増益となり、こちらも利益面において予想値を上回る結果となりました。

以上の結果から、業績予想値と実績値に差異が発生いたしました。

### (2) 2021年3月期通期連結業績予想の修正について

2021年3月期通期につきましては、全体的には新型コロナウイルス再拡大の懸念が残るものの、セグメント別に見ますと、産業用資材セグメントにおいては、自動車関連部品の販売が当初想定より早期回復が見込まれ売上面、利益面ともに好転しました。スポーツ用品セグメントにおいては、自社ブランドのゴルフ用カーボンシャフトが北米市場で販売好調を維持し利益面で堅調に推移する見通しであります。

これらにより、当初発表した2021年3月期通期連結業績予想値を上回るペースでの回復が見込まれるため通期連結業績予想を修正いたします。

しかしながら、冬場に向かい新型コロナウイルスの感染拡大は依然不透明な状況が続いており、本業績予想の修正につきましては、これ以上の社会的制限が実施されないことを前提として算出しております。

#### 4. 剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正について

##### （1）剰余金の配当（中間配当）の内容

	決定額	直近の配当予想	前期実績
基準日	2020年9月30日	同左	2019年9月30日
一株当たり配当金	5円00銭	4円00銭	7円00銭
配当金の総額	117百万円	—	164百万円
効力発生日	2020年12月1日	—	2019年12月2日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

##### （2）期末配当予想の修正の内容

	1株当たり配当金		
	2020年9月30日	2021年3月31日	合計
前回発表予想	4円00銭	4円00銭	8円00銭
今回修正予想		5円00銭	10円00銭
当期実績	5円00銭		
（ご参考）前期実績 （2020年3月期）	7円00銭	7円00銭	14円00銭

##### （3）剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正の理由

当社は、将来の事業展開と企業基盤の強化のために必要な内部留保の確保と株主の皆様への利益還元を両立すべく、安定した配当に努めることを基本方針としておりますが、新型コロナウイルスの影響を鑑み、2020年8月7日開示の「業績予想に関するお知らせ及び配当予想の修正に関するお知らせ」にて1株当たり中間配当4円並びに期末配当4円の合計8円と当初の配当予想を修正いたしました。

しかしながら、前述いたしました本開示内容の「3. 差異及び修正の理由」に記載の通り、2021年3月期第2四半期（累計）連結業績予想数値と実績値とに差異が発生したことから中間配当につきましては本日開催の当社取締役会において1株当たり5円とすることを決議いたしました。

また期末配当につきましても2021年3月期通期連結業績予想を修正したことから、期末配当予想につきましても1株当たり5円と修正し、合計10円と変更させていただきます。

※なお、上記記載した予想値につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上